

## 【2022年度 キャリア委員会 事業計画】

委員長校 : 関西学院大学

副委員長校: 関西福祉大学、甲南女子大学、神戸国際大学

委員校: 芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、甲南大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和女子大学、神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、聖和短期大学、園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

計24校

### <目的>

兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟する大学間連携組織の特徴を生かして、グローバル、ローカルに活躍する人材育成を目指した事業を、県内企業、行政、加盟校キャリアセンターと共に展開する。

### <内容>

1. 大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト
2. 県内企業・団体等の魅力を情報発信
3. 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム(ひょうご留学生インターンシップ)
4. 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム(県内企業海外事業展開に係る留学生生活用事業)

### <期待される効果>

1. 地域創生の推進にあたり県外への人口流出を抑制するために、県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深め共に連携する機会を提供することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、大学生の県内企業への理解不足を解消し、地域の活性化を実現することが期待される。
2. 地域の活性化のためのUJIターン就職の促進と地域産業ニーズに対応した人材育成が期待できる。
3. 各加盟校単独では実施が困難だと思われる留学生に特化したインターンシップの機会を提供することで、留学生の県内企業等への就職意欲の向上が期待される。
4. “ひょうご神戸”の国際性を生かしたグローバル人材育成を目指し、大学、行政、企業が連携し、新たなネットワークを構築することで留学生の受入環境づくりの促進と、卒業後の県内企業への就職の動機付けになることが期待される。

課題① 地域の活性化のための県内企業への就職率の向上		予算額
取組1	「大学キャリアセンターと連携した 県内大学生の地元就職促進プロジェクト」	5,936,000円 * 受託事業収入
取組2	「県内企業・団体等の魅力を情報発信」	0円
課題④ 外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進		予算額
取組1-1	「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」 (ひょうご留学生インターンシップ)	400,000円
取組1-2	「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」 (県内企業海外事業展開に係る留学生生活用事業)	11,498,000円 * 受託事業収入

※事業計画実施の際は、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大防止のため、イベントの内容・方法の変更などについて、状況に応じて委託元の兵庫県とも協議のうえ実施する。

【2022年度 キャリア委員会 事業計画(課題①取組1)】

【①取組1】達成目標	本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上
【①取組1】活動指標	各年参加者数500名以上

課題①	地域の活性化のための県内企業への就職率の向上		
達成目標【①取組1】	本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上		
課題を解決する取組概要【①取組1】	<p>大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト          &lt;若者の地元密着のための就職支援事業&gt;          兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者であり、県内大学卒業者の『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足があると考えられる。県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供する。地元企業と加盟校が連携することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、地域の活性化を実現する。</p>		
活動指標【①取組1】	参加学生数:450名以上、参加教職員数:50名以上(2022年度)		
内容(計画)	<p>【兵庫県総務部教育課 受託事業          「大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト」】</p> <p>I、大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組          1)キャリアセンター対象の合同企業説明会:2023年3月予定          中小企業家同友会と連携の上、キャリアセンター職員向けの合同企業説明会を開催          2)企業とキャリアセンターとの意見交換会(計4回)          大学が目指す人材育成像、企業が求める人材像について、キャリアセンターと県内企業が意見交換を行う。          ①2022年6月予定(協業:神戸新聞社) ②2022年10月予定(協業:神戸商工会議所)          ③2022年10~12月頃予定(協業:淡路商工会議所) ④2023年2月予定(協業:丹波県民局)          3)県内企業魅力発見バスツアー(計3回)          中小企業の姿を現場で体験する見学ツアーを開催(工場見学、若手社員との懇談等)          2022年8月~12月頃開催予定          *新型コロナウイルス感染拡大状況に応じ動画作成への変更を検討</p> <p>II、大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組          1)経営者による職業観形成プログラム(計2回)          県内中小企業の経営者が、地域に根差した先進的・実践的な自社の取組や課題解決事例等、直接学生に講話し、学生の地元意識の高揚を図る。          ①2022年9月~11月予定:これからの時代の生き方を考える          ②2022年11月~2023年1月予定:経営者・人事のパネルディスカッション          2)若手社員による学生啓発プログラム(計4回)          ①2022年6月:兵庫の企業セレクション          ②2022年7月~11月予定:マイクロインターンシップ          ③2023年1月予定:合同模擬グループディスカッション          ④2023年1月予定:面接大作戦</p>		
新しい試み等(事業計画に記載)	昨年度実施した「産官学連携によるリーダーシップ育成講座」を発展させ、コンソの特性を活かした産官学連携の場での新しい企業研究手法として、マイクロインターンシップ(企業のリアル課題を解決するための質問会議に企業と学生が取り組むオンライン・90分のプログラム)を実施することで、加盟校学生に広く、企業理解・コミュニケーション力・全員発揮型リーダーシップを育成する機会を提供する。		
事業収支	収入	支出	収支 備考
	5,936,000円		

自己評価	【対到達目標】		【対継続性】	

■自己評価基準(対到達目標)

- 4:当初計画を上回って達成
- 3:当初計画を達成
- 2:当初計画をやや下回った
- 1:当初計画を下回った

■自己評価基準(対継続性)

- 4:本プログラムは継続すべき
- 3:本プログラムは継続しても良い
- 2:本プログラムの継続には改善が必要
- 1:本プログラムは中止すべき

理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)	
------------------------	--

## 【2022年度 キャリア委員会 事業計画(課題①取組2)】

【①取組2】達成目標	情報公開企業・団体数120社以上
【①取組2】活動指標	情報公開企業および留学生採用情報の追加: 15社(2022年度)

課題①	地域の活性化のための県内企業への就職率の向上			
達成目標 【①取組2】	情報公開企業・団体数120社以上			
課題を解決する 取組概要 【①取組2】	<b>県内企業・団体等の魅力を情報発信</b> 地域の産業界の協力を得て県内企業や団体等の情報を収集し、大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公開するとともに、兵庫県内の職業紹介サイト等との連携も図る。加えて、県内企業・団体等が求める人材について、情報交換会等を通じ、企業と大学間で人材ニーズと人材育成に関する情報の共有と相互理解を深める。			
活動指標 【①取組2】	情報公開企業および留学生採用情報の追加: 15社(2022年度)			
内容 (計画)	「地元で働こう! 兵庫県内企業情報サイト」に随時情報公開。 《掲載内容》 業種、資本金、売上高、従業員数、本社所在地、事業内容、経営方針、特色・強み、採用情報(外国人留学生採用予定を含む)(企業HPへリンク) ※兵庫県内協力企業138社掲載中(2022年3月現在)  ※昨年同様、キャリア委員校と連携して2022年度新規企業掲載準備を行い、キャリア委員校キャリアセンターに本年度分推薦依頼(10月頃)・委員会での審議(12月頃)、推薦企業への確認(1月末頃)を経て本年度追加掲載企業を決定する予定。			
新しい試み等 (事業計画に記載)	「地元で働こう! 兵庫県内企業情報サイト」掲載情報として、新たに外国人留学生採用情報を追加して掲載することで、加盟校留学生にとっても活用できる情報サイトとして充実を図る。			
事業収支	収入	支出	収支	備考
	0円			

自己評価	【対到達目標】	【対継続性】

■自己評価基準  
(対到達目標)

4: 当初計画を上回って達成  
 3: 当初計画を達成  
 2: 当初計画をやや下回った  
 1: 当初計画を下回った

■自己評価基準  
(対継続性)

4: 本プログラムは継続すべき  
 3: 本プログラムは継続しても良い  
 2: 本プログラムの継続には改善が必要  
 1: 本プログラムは中止すべき

理事会からの 改善提案 (次年度事業計画に反映)	
--------------------------------	--

## 【2022年度 キャリア委員会 事業計画(課題④取組1-1)】

【④取組1】達成目標	本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上
【④取組1】活動指標	各年参加者数500名以上

課題④	外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進		
達成目標【④取組1-1】	本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上		
課題を解決する取組概要【④取組1-1】	留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施(ひょうご留学生インターンシップ) 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業、団体等を決定する。		
活動指標【④取組1-1】	参加留学生数:10大学・35名以上(最大40名)/年、受入企業・団体等数:20企業・団体以上/年		
内容(計画)	<p>留学生支援プログラム(ひょうご留学生インターンシップ) 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。 参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業・団体等を決定する。</p> <p>【プログラムスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語能力試験N1①②③ 6月4日(土)</li> <li>・推薦学生ガイダンス 6月8日(水)*オンライン開催予定</li> <li>・推薦学生と企業の交流会 6月11日(土)</li> <li>・事前面談 6月16日(木)17日(金)19日(日)*オンライン開催予定</li> <li>・オリエンテーション・事前研修 6月25日(土)</li> <li>・事前訪問 7月中旬~9月上旬</li> <li>・企業・団体実習期間 8月1日(月)~9月16日(金)頃</li> <li>・事後研修・報告会・修了交流会 9月17日(土)</li> </ul> <p>*開催形式については、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況に応じオンラインに変更の可能性もあり</p>		
新しい試み等(事業計画に記載)	2年間のオンライン実施の経験を活かし、オンライン受講の利便性と対面講義の教育効果をミックスした構成でプログラムを実施する。ガイダンスや事前面談などプログラムの一部はオンラインで実施し、Google Classroomを利用した情報・提出物管理を行う事で情報把握がしやすくなり、スマートフォンやタブレットでの参加も容易となるなど、受講学生にとっての利便性の向上を図る。		
事業収支	収入	支出	収支
	400,000円		備考

自己評価	【対到達目標】	【対継続性】

■自己評価基準  
(対到達目標)

4:当初計画を上回って達成  
3:当初計画を達成  
2:当初計画をやや下回った  
1:当初計画を下回った

■自己評価基準  
(対継続性)

4:本プログラムは継続すべき  
3:本プログラムは継続しても良い  
2:本プログラムの継続には改善が必要  
1:本プログラムは中止すべき

理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)	
------------------------	--

【2022年度 キャリア委員会 事業計画(課題④取組1-2)】

【④取組1】達成目標	本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上
【④取組1】活動指標	各年参加者数500名以上

課題④	外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進
達成目標 【④取組1-2】	本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上
課題を解決する 取組概要 【④取組1-2】	留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施 (県内企業海外事業展開に係る留学生活用事業) ”ひょうご神戸”の国際性を生かしたグローバル人材育成を目指した事業を展開する。プラットフォームを活用した留学生就職促進事業として、大学、行政、企業が連携し、新たなネットワークを構築することで留学生の受入環境づくりを促進し、卒業後の県内企業への就職の動機付けを図る。
活動指標 【④取組1-2】	参加留学生数:450名以上(2022年度)

内容 (計画)	<p>【兵庫県産業労働部国際局国際交流課 受託事業「県内企業海外事業展開に係る留学生活用事業」】</p> <p>1) 留学生向け・合同企業説明会(2022年6月22日) 留学生と県内企業とのマッチングを行う企業説明会・就職セミナー等を開催する。</p> <p>2) 日本語能力試験N1集中講座(計3回) ①②③2022年6月4日 外国人留学生の県内企業への就職支援のため、日本語能力試験N1取得を目指す集中講座を実施。</p> <p>3) ビジネス日本語講座(計4回) 兵庫県内で就職を希望する外国人留学生を対象にビジネス会話・文章の作成等の講座を実施する。 ①2022年5-6月予定 留学生対象ガイダンス1(就職活動スタートセミナー) ②2022年6月8日 インターンシップ修了生との懇談会 ③2022年6月25日 ビジネスマナー研修 ④2022年7月 就活セミナー(同国出身の先輩に経験を聞こう)*オンラインで実施。</p> <p>4) 就職活動Q&amp;A講座(計4回) 日本企業で活躍する外国籍社員や人事担当者に講師として登壇頂き、日本で働く意義等を考える。 ①2022年6月8日 インターンシップガイダンス *オンラインで実施。 ②2022年6月11日 推薦学生と企業の交流会 ③2022年9月予定 留学生対象ガイダンス2(模擬面接・エントリーシート講座) ④2022年9月17日 インターンシップ報告会</p> <p>5) 低学年向け就活準備講座の実施(計2回) 留学生低年次向けに日本での就職活動に向けた目標を見つけるきっかけを作り、動機付けを行う。</p> <p>6) 留学生向け就職ガイダンス動画(計2本) 就職ガイダンス動画を多言語で配信することにより、留学生の日本企業就職への理解を深める。</p> <p>7) 兵庫県で活躍する外国籍社員動画(計3本) 元留学社員と採用企業へのインタビューを多言語で配信し、県内企業就職に対する興味を喚起する。</p> <p>8) 大学と企業との意見交換会(2022年6~10月予定) 留学生の送り手側の大学就職支援や国際交流部門と受け手側の企業人事部門で情報交換を行う。 ※「ひょうご留学生インターンシップ(キャリア委員会事業)」も国際交流課受託事業となります。</p>
------------	---

新しい試み等 (事業計画に記載)	日本での就職を希望する留学生が、就職に苦戦する要因の一つとして準備開始の遅さが挙げられている。留学生たちが大学入学後の早い段階で就職活動準備を始める必要性を理解し取り組めるよう、今年度は2種類の新しい取り組みを行う。1. 低学年(1,2年生)向け就活準備講座の実施(計2回)。2. 留学生向け就職ガイダンス動画作成とHP上公開(計2本)。これにより、低年次の留学生に就職活動準備の意義を認識させ、早期に準備を開始できるよう支援を行う。
---------------------	---

事業収支	収入	支出	収支	備考
	11,498,000円			

自己評価	【対到達目標】	【対継続性】

■自己評価基準  
(対到達目標)

- 4:当初計画を上回って達成
- 3:当初計画を達成
- 2:当初計画をやや下回った
- 1:当初計画を下回った

■自己評価基準  
(対継続性)

- 4:本プログラムは継続すべき
- 3:本プログラムは継続しても良い
- 2:本プログラムの継続には改善が必要
- 1:本プログラムは中止すべき

理事会からの 改善提案 (次年度事業計画に反映)	
--------------------------------	--